

法政大学後援会 長野県支部だより 第12号

2025年8月

長野県支部 2025年度新体制へ 支部総会・父母懇談会を開催

法政大学後援会長野県支部では、7月27日（日）に長野市のホテルメトロポリタン長野で、第34回支部総会と父母懇談会を開催しました。役員・会員計51名が参加。後援会本部から佐々木英世会長、総務・奥山さんにお越しいただきました。そして法政大学経済学部長の竹口圭輔教授、キャリアセンター市ヶ谷事務課の坂本早希さんに学生生活や就活に関する貴重な後援をいただきました。

総会では、事業計画や新役員が承認され、2025年度長野県支部の新体制が正式にスタートしました。支部活動へのご理解・ご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

“子どもの母校は 我が母校”



ビデオメッセージ

法政大学 ダイアナ・コー総長

- 「教育」において顕著な改革 ■多様な学び
- 新たな海外研修プログラム ■DEI（ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン）センターの活動
- グローバル大学実現基本方針

講演 2025年度の「授業」と 「学生生活」「大学の取り組み」について

経済学部 学部長 竹口圭輔教授

大学の将来や、学生にとって身近な授業の履修などについてわかりやすくお話しいただきました。

竹口学部長は、陸上競技部の部長でもあり、長野支部で毎年、菅平へ激励に行っている駅伝チームの様子もお聞きできました。



講演

本学の就職状況と キャリアセンターの 取り組みについて

キャリアセンター市ヶ谷事務課

坂本早希さま



■就職状況と就活のポイント、保護者の関わり方について

■「就活の困り事はキャリアセンターへ！」

※当日の資料は、お手元に届く広報誌HOSEI8・9月号にアドレス、ID、PWが記載

講演「卒業生の体験記」

読売新聞長野支局 金沢ひなたさん

金沢さんは、秋田県出身、2022年法学部国際政治学科卒で。卒業後、長野支局に配属。2024年1月の軽井沢慰霊で現地取材をしていて長野県支部との縁ができました。講演で、学生生活について、「就活で話すための経験ではなく、自分が心から経験すること」の大切さを説いていました。就活では、「うまくゆかず落ち込んだ時、母親にあたってしまったが、内定をもらったとき一番涙を流して喜んでくれたのが母親。両親に感謝している」と親子関係に触れ、会場の保護者の心に響いたようです。



来賓の長野県校友会、木内均会長
（元衆院議員 1987年法学部政治学科卒）
「来年10月に、校友会全国の集いが長野市で開催されます。校友会と後援会の連携を推進しましょう」と呼びかけました。



後援会本部、佐々木英世会長、
奥山敏総務と記念撮影



法政大学後援会

2025年8月

長野県支部だより 第12号②

“子どもの母校は我が母校”

2025年度 新三役
(2025年7月～2026年7月)

支部長 中西 正勇 (経営3年 長野市)
副支部長 曲渕 紀子 (社会3年 長野市)
副支部長 佐藤 順子 (経済3年 長野市)
副支部長 吉澤 孝典 (現代福祉2年 松本市)
会 計 湯口 敦子 (法3年 松川村)
会計監査 越 純子 (法3年 長野市)
会計監査 山崎 智美 (文2年 須坂市)



新体制、よろしく
お願いいたします



昼食懇親会は、美味しいお弁当
話も弾みます

24年度三役より

中原かおる (支部長)

この一年間、皆さまのあたたかいご支援と励ましのお言葉を本当にありがとうございました。

法政大学後援会の魅力は、何といたっても「人との出会い」。オレンジの旗のもとに集った皆さまが、仲間となり、友となり、時に師となり、家族のような存在にもなってくれました。そしてその絆は、法政ファミリーとして全国に広がっています。

大きな組織の中で、ささやかながらも役割を果たすことができたのは、皆さまの支えがあったからこそです。心より感謝申し上げます。



24年度役員には、佐々木英世会長から
感謝状が手渡されました。



斎藤隆 (会計監査)

皆様一年間ありがとうございました。

活動にたづさわる中で印象的だったのは、3役の皆様の行動力、調整力の高さで私自身勉強させて頂きました。感謝致します。今後もイベントに協力出来ればと思います。

おさらばエ～！

早川英治 (副支部長)

皆さん、1年間ありがとうございました。あらためて「オレンジの仲間」とても素晴らしかったです。長野県支部の活動のますますの発展を、陰ながら支えていきます。自身卒業生なので、「子供の母校も、我が母校」との思いを強くしました。この出会いに感謝！

稲垣順子 (会計)

みなさん1年間ご協力ありがとうございました。みなさんから、いい会でした！楽しかったです！の声を頂けてとても嬉しかったです。

会計をやらせて頂きお陰様で脳みそを再活性する事ができました。全てわからないことから始まり、ようやく今になって質問にも答えられる様になりました。行事前後は何度も連絡を交わしていたのでそれもなく寂しいです。

三役にも恵まれ、とても楽しくて苦にならない充実した1年間でした(今はこの三役が解散するのが1番悲しい) 貴重な経験をさせて頂きありがとうございました

「長野県支部便り」は新体制にも引き継いでいきます。
今後の支部運営へのご協力をお願いいたします。

(文責 早川) eijihy@gmail.com